

お知らせ

★7月9日から外国人登録制度が変わりました。

- <再入国許可> 長期海外滞在の場合の有効期間・・・特別永住者は6年、永住者は5年
短期海外滞在・みなし再入国 特別永住者2年以内、永住者1年以内
出国時、外人登録証又は新在留カードを提示し上記期間内の帰国を告げる
※現在マルチ再入国査証の残期限のある方はそのまま出国できます。
- <切替・訂正> 市区町村「住民登録係」が窓口。但し永住者は、住所変更以外は各地の入国管理局で受付。
特別永住者は、転出時も最寄りの市区町村に申請し転入時も最寄りの市区町村に申請する
必要があります。

※住民基本台帳に載り、住民票がとれます。住民票には通名が記載されます。但し、新カードには載りません。

★民団文化賞の作品を募集しています。

- 【詩歌部門】主題＝自由 ①韓国語作品 時調、自由詩 ②日本語作品 三行詩、俳句、短歌、自由詩
【孝道部門】主題＝孝道（親孝行）に関する内容であれば自由
※応募は、ワープロ原稿データのEメール送信を原則とします（郵送、FAX、持参は不可）。

★在外国民選挙に投票しましょう。

- 今年は、韓国の第18代大統領選挙に在日も参加できるようになりました。下記の要領で行われます。
- <資格> 選挙日当日満19歳以上で有効期限のあるパスポートを持っている韓国籍の永住権者
<登録> 7月22日(日)～10月20日(土) 午前9時～午後5時（全日曜日と最後の土曜日も受付）
<登録申請に必要な物> ①在外選挙人登録申請書 ②旅券とそのコピー
③外国人登録証又は7月9日から発行された特別永住者証
④新在留カードとそのコピー
- <投票> 12月5日(水)～12月10日(月) 午前9時～午後5時（土、日受付）
<場所> 大阪領事館（全国各領事館）

※前回国会議員選挙比例制の結果 [大阪] 登録者数 3,945人 投票数 2,407人

★天阿支部韓国語講座を開催しています。

7月24日から韓国語講座第10期がはじまりました。(10月25日終了予定)

- 火曜日 18:30～17:45 <初級> 18:00～20:15 <中級>
- 水曜日 19:30～20:45 <入門A>
- 木曜日 18:30～17:45 <初級> 18:00～20:15 <入門B>

各コース 授業料10,000円（1期12回）テキスト代2,000円

★旅券の注意事項です。兵役免除について

2011年1月1日より旅券は18歳～35歳男性の方は兵役対象者となり、韓国に入国する際は旅券に事前に領事館で兵役免除の「国外旅行許可」印をもらわなければなりません。
申請書類は領事館にあり、特別永住者は外国人登録証（又は特別永住者証）、永住者は右記と父母の外国人登録原票記載事項証明書（1ヶ月位かかります。）が必要です。又期間は10年出ますが、35歳を超える場合は、35歳までしかできません。



皆さまに支えられて、天阿支部は43年。
似ていることは、嬉しい。
ちがうことは、楽しい。
共生の深化を、めざして。

MINDAN TEN - A

News Letter

天阿 だより

在日白書

総人口 565,989人 (395,234人)
東京 112,881人 (47,053人)
大阪 126,511人 (101,211人)
()内の数字は特別永住者
2012年度（増強済含む）

民団本部数 48本部 (2010.12現在)
支部数 286支部 (2010.12現在)
団員世帯数 88,497世帯 (2009.12現在)



在日本大韓国民団 天阿支部
〒545-0001 大阪市阿倍野区天王寺北2-3-8
Tel. 06-6713-3505 Fax. 06-6713-3507
E-mail: welovetena@osaka.zaq.jp

INDEX

巻頭言	1頁
在外投票の結果	1頁
連載 天阿想風	2頁
報告	3頁
お知らせ	4頁

2012年8月15日発行

No. 24

■巻頭言

残暑お見舞い申し上げます。
梅雨が空け本格的な夏がやってきました。団員の皆様いかがお過ごしでしょうか？
今年も「第43回天阿支部定期大会」を無事終えることが出来ました。この紙面を借りまして皆様のご支援、ご協力に対し心よりお礼を申し上げます。

さて、近年の天候は明らかに5～6年前とは異なります。集中豪雨、強風、竜巻、猛暑、最高気温、干ばつ、等々の文字がメディアに氾濫しています。「地球温暖化」は私達が考えるより、はるかに大きな影響を日々の生活に及ぼすかも知れません。
猛暑、節電がすっかり「常」となりました。熱中症などに見られるよう、自らを過信せず体調に注意され、この夏を乗り切ってください。

ロンドン五輪閉幕・・・韓国総合5位 金13銀8銅7 すごい！

在外投票の結果...「第19代国会議員選挙」

対象在外国民	対象者	登録者	登録率%	投票者	投票率%
アメリカ	★	22,969人		10,293人	44.81%
中国	★	23,952人		7,876人	32.88%
日本	約 46万2千人	18,628人	4.03%	9,793人	52.57%
大阪	★	3,945人		2,407人	61.01%
全世界	約 223万3千人	123,571人	5.54%	55,397人	44.83%

1. 以上の結果でした・・・この数値は何を意味するのでしょうか？
2. 若い世代を中心に進む「本国離れ」による関心の低下や広報下手も考えられますが、近畿2府4県で登録、投票が出来るのは大阪の領事館だけなのです。
3. 有効期限内のパスポートも必要なので新規取得も日程に入れると、かなりのエネルギーが必要になります。
4. 権利の付与は嬉しいが、この不便さは何とかならないか・・・
5. しかしながら、参加することにより「自分」と「母国」のつながりを今一度考えるひとつの機会になるのではないのでしょうか。

■次は大統領選挙 ...

※支部ではパスポート取得にかかる諸費用を負担します。ご遠慮なくお申し出下さい。
但し、選挙人登録対象者のみ。

今月は皆様へ団費のご請求をいたしますので、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。
支部は団員の皆様のご理解・ご支援・ご協力で運営しております、今後ともよろしくお願い申し上げます

天阿想風

この想いが風に乗って、皆さんに届くことを願っています

韓国の成熟

金東佑

韓国の貿易額が2011年初めて一兆ドルを突破した。1997年のアジア通貨危機で国の存亡の危機に立たされたから、わずか十五年で世界第七位の貿易大国に駆け上がった。実に驚異的なことだが、あまりに急激な為、その経済基盤は脆弱なのは、容易に想像できる。

その韓国経済に減速の兆しが見えてきた。欧州の債務危機が引き金になり、全世界的に経済がまひ状態に。輸出主導の我が国には、死活問題だ。実際、自国のウオン安とライバル日本の超円高と震災被害のハイインドに護られながらの躍進は本物と言いつけるのか。

それらを克服してやがては復活してくれる日本と五分にわたりあえるにはまだ何か足りない気がしてならない。自分はそれを考えるにつれいつも同じ思いにつきあたる。例えば日本のゴルフトーナメント。昨今韓国勢は男女共に常に上位を総なめしている。

新三機関長選出

民団中央本部

2012年2月23日に中央大会が開催され、以下のとおり三機関長が選出されました。

呉公太団長
金漢翊議長
韓在銀監察委員長

民団大阪本部

2012年3月24日に地方大会が開催され、以下のとおり三機関長が選出されました。

鄭鉉権団長 梁信浩議長 金清正監察委員長
副団長に李龍権氏、朴英哲氏、許權一氏、吳華燮氏、副議長に朴道秉氏、鄭弘氏、監察委員に文熙元氏、金鍾煥氏が認准されました。

支部定期大会開催

第43回天阿支部定期大会を4月21日上六百楽で行いました。本部より申命根組織部長が参席されました。役員による1年間の経過報告と、次年度計画案を発表いたしました。顧問様や代議員の皆様のご共助により盛大な大会となり無事に終わりました。

ハンマダン開催

5月27日(日) 大阪城公園太陽の広場に於いて「2012ハンマダン in 大阪」を開催いたしました。来場者全員に韓国のミネラルウォーターが無料で配布され、舞台では韓国伝統文化の舞踊・音楽と綱渡り、NANTA や KPOP という新しい韓国の文化が次々と上演、又、今年は広場ではトッポギやチジミ・焼肉等の韓国食の屋台が多数出店し、2万人以上の人々が参加しました。

婦人会大研修会開催

6月7日から9日の3日間の日程で、福井芦原温泉にて婦人会中央本部主催『中央本部近畿地区大研修会』が開催されました。

大研修会へは、京都、兵庫、滋賀、奈良、大阪、和歌山の各支部から参加し、当支部からは7名が参加しました。

大研修会は11名の著名な講師より、地方参政権問題、新入国管理法等の講義が行われ、又、他支部との交流会もあり有意義な3日でした。



それら勝負でのメンタルの強さは一見申し分ないように見えるのだが、これらは負けん気の強さがなせる技で、ケンカにめっぽう強い子供のようなもの。比較的短期勝負は得意でも、日頃生活の中で淡々と日々こなして目標を達成していくとなると、我々韓国人には課題が残るように思えてならない。漠然とした言い方だが巡航速度で突っ走ってきた若い韓国には、この辺で「心のゆとりと充実」が求められているのではないかと。がむしゃらに突っ走ってきて、もう日本には追い付き追い越したと思っているのなら、はなはだ疑問だ。そして話はそれるが、又々韓国大統領の縁者が不祥事を起こし紙面をにぎわしている。次から次に起こるこの「恥辱」の土壌にも、根深い所にこの問題がはびこっているに違いない。ひとめめはしても、大統領が会見で頭を下げて一件落着いてしまうような世論の幼稚さは情けなくてならない。今後、我が国に必要なものは、経済的にも政治にも、そして教育にも「心の部分」に活路を求めるしかあるまい。そして、それを採り続ける努力を重ねるべきだ。国の「成熟」は成長と躍進が続いた後に見えるのは間違いない。



■天阿想風への投稿をお待ちしております。内容は問いません。自由な意見をお寄せください。(匿名でもかまいません)